

環境マネジメント組織

環境マネジメントシステムの構築のポイントは、自社のあらゆる活動・製品・サービスが環境におよぼす全ての影響を把握し、全従業員が丸となってシステムを作り上げるところにあります。ニチレイグループでは、各組織の最高経営層

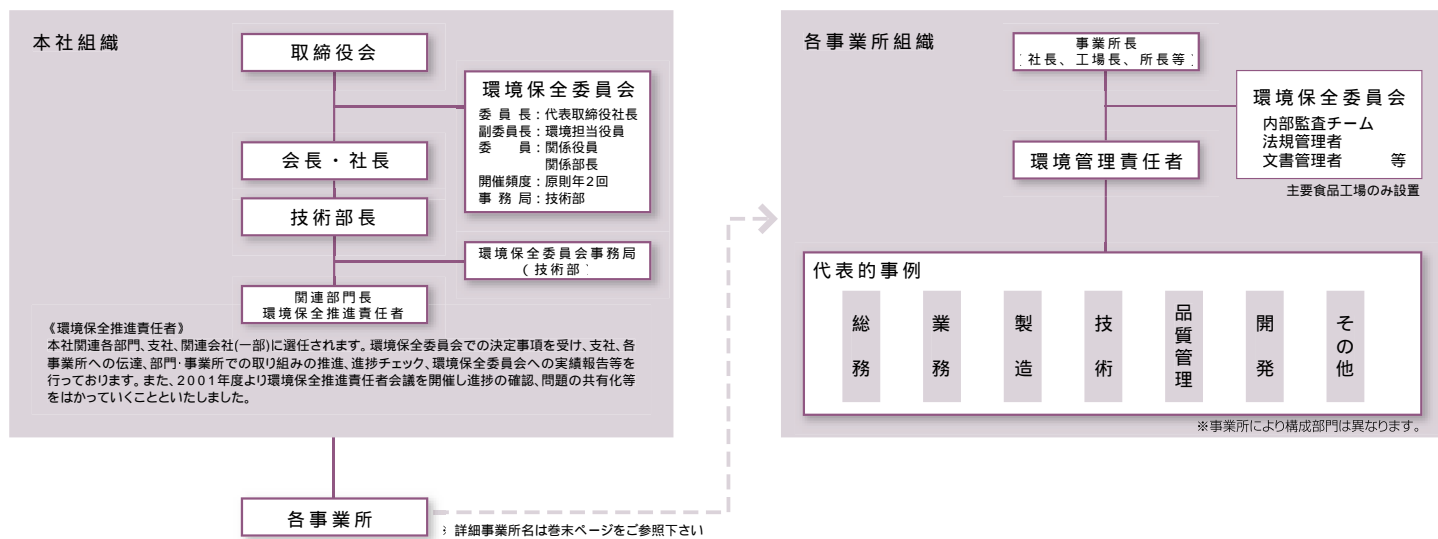
が自らISO14001のコンセプトや狙いなどについて十分に学習および理解し、それらをニチレイの経営方針と整合させながら企業運営に役立てようと考えております。

体制

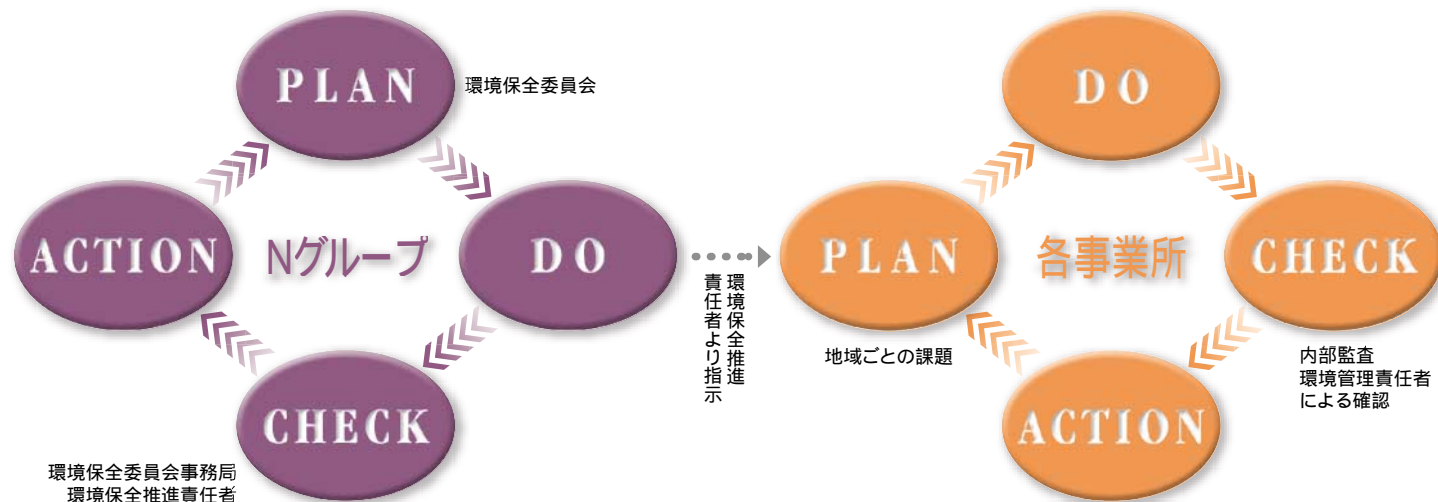
ニチレイグループでは、経営に直結した、環境保全に関する全社的意思決定機関である「環境保全委員会」を設置し、全社的環境課題に関する企画立案および進捗管理を行っています。また、活動に大きなかかわりをもつ本社各部門

およびグループ会社に環境保全推進責任者、各事業所に環境管理責任者をそれぞれ選任し、経営トップの意志を円滑かつ迅速に具体化するとともに、日常の環境保全活動を着実かつ効果的に実施しています。

全社の取り組み体制



全社マネジメントの仕組み



ISO14001認証取得について

ニチレイでは、グローバル化する環境問題を企業活動の中で改善していくため、環境マネジメントシステムの国際規格であるISO14001の認証取得活動を推進しております。まずは、2003年度末までに株式会社ニチレイフーズの全7事業所での認証取得を目標としており、それ以外の主要

食品工場についても環境マネジメントシステム(EMS)の定着およびISO14001認証取得計画の策定を行います。2001年度は2事業所で認証取得し、2002年8月現在におけるその他の事業所の取得状況およびEMSの構築を取り進めている主要食品工場は下表のようになっております。

ISO14001認証取得および取得予定の事業所		
認証取得年月日	認証取得または取得予定工場	審査登録機関
2000年 3月31日	千葉畜産工業株式会社	高圧ガス保安協会
2000年12月22日	株式会社ニチレイフーズ/山形工場	高圧ガス保安協会
2001年 3月26日	株式会社ニチレイフーズ/船橋工場	高圧ガス保安協会
2001年 6月22日	株式会社ニチレイフーズ/高槻工場 関西日冷株式会社/高槻事業所 同一サイトとして2社同時に取得	高圧ガス保安協会
2002年 4月26日	株式会社ニチレイフーズ/白石工場	高圧ガス保安協会
2002年度取得予定	株式会社ニチレイフーズ/博多工場	高圧ガス保安協会
2002年度本審査終了予定	株式会社ニチレイフーズ/長崎工場	高圧ガス保安協会
2003年度取得予定	株式会社ニチレイフーズ/梅町工場	未定

株式会社ニチレイフーズ白石工場については、活動実施年度である2001年度の実績として報告しています。

EMSの構築を取り進めている主要食品工場		
株式会社森ニチレイフーズ	株式会社マンヨー食品	株式会社中冷
小名浜マルイチ加工株式会社	わかば食品株式会社	株式会社イナ・ペーカリー

ISO14001認証取得記念植樹の想い

今回のISO14001認証取得が今までにない試みとして、同一敷地内にある、生産工場(株)ニチレイフーズ高槻工場とシステムがまったく異なる保管、配送業務(関西日冷(株)高槻事業所)が一体となり、環境問題に取り組みISO14001取得が叶ったことは、全従業員が個々の役割を理解し、又取り組んできた成果の証だと思えます。この認証取得にあたり後輩たちに伝える為にか何か記念に残るものと考え、環境にやさしい記念植樹を思い立ちました。植樹にあたり樹木の選定ですが、みんなで協議し季節等から考慮し木運と決まりました。ちなみに木運の花言葉は自然への愛・持続性とISO14001環境関連にピッタリな樹木です。この樹木の花言葉を永遠の合い言葉として、全従業員が環境にやさしく、自然を愛する事業所にしていきたいと思います。



(株)ニチレイフーズ高槻工場長 植田 文弘(写真左)
関西日冷(株)高槻事業所長 大杉 洋(写真右)

環境監査と関連法規管理

ニチレイグループでは、環境法規への対応と環境マネジメントシステムの継続的改善を確実なものとするために、環境監査を実施し、チェック、改善を行っています。

環境監査

内部環境監査

ISO14001認証取得事業所では、内部監査チームを編成し、自主的なチェックによりシステムの運用状況、法規遵守状況、負荷低減活動の進捗状況などを確認しています。その結果、改善が必要と思われる場合は確実に対応しています。

グループ全体の環境監査

監査室による社内監査

ニチレイグループでは監査室の行う社内監査の中で、全事業所対象に重点環境法規の遵守状況、重要な環境保全への取り組み状況を確認し、問題点があれば是正が行われています。

重点チェック項目

- 排水処理基準の遵守状況
- 廃棄物に関する遵法及び管理状況
- PCBの管理状況
- 周辺状況、近隣との関係
- その他新規法規制対応

環境保全委員会事務局によるチェック

ISO14001の認証をまだ取得していない主要食品工場を担当者が巡回し、環境マネジメントシステムの構築状況をチェックし、レベルの向上を図っています。

社外審査登録機関によるISO14001認証審査

ISO14001の認証を取得した事業所は、1年に1回の定期審査を受審し、システムの実施状況のチェックを受けています。

関連法規管理

近年、環境関連の法規は頻りに制定、改正が行われています。2001年度についても新規制定、改正が多数行われました。ニチレイグループでは、

インターネット、出版物、自治体とのコミュニケーションなどを通じて、関連法規の最新情報の入手に努め、確実な法規遵守につなげています。

最近の関連法規の制定、改訂事例

名 称	概 要
ポリ塩化ビフェニル廃棄物の適正な処理の推進に関する特別措置法	当社ではPCBを含有したコンデンサーなどを使用又は保管しており、適正管理、届出、15年後までに処理すること等が規定された。
廃棄物の処理及び清掃に関する法律(改正)	適正に最終処分されたことを確認することが義務づけられ、マニフェスト様式や契約書記載義務事項が変更になった。
食品循環資源の再生利用等の促進に関する法律	一定以上の排出量のある食品工場などから排出される生ゴミなどの食品廃棄物の発生抑制、減量、再生利用などを行うことを義務づけた。
特定製品に係るフロン類の回収及び破壊の実施の確保等に関する法律	冷凍機の廃棄などの際に、大気中へフロンを放出することが禁じられ、フロン回収業者への引渡しと破壊業者による破壊が義務づけられた。
特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律(PRTR法)	特定化学物質を一定量以上取り扱う事業者に対して、排出量や移動量の把握、届出が義務づけられた。

社員教育

社員教育・啓蒙

ニチレイグループでは、従業員の環境保全活動への理解と環境意識の向上を目的に環境教育を実施しています。特に、環境保全の取り組みの中核となる「環境保全推進責任者」「環境管理責任者」およびISO14001認証取得取り組み事業所の環境マネジメントシステム構築スタッフ育成に力を注いでいます。

一般教育・啓蒙

従業員の環境問題への認識を促し、ニチレイグループの環境活動を理解してもらうためにニチレイグループの環境への取り組みの方向性を纏めた小冊子「エコガイド21」を配布しています。

また、新入社員研修では環境報告書を用い、当社の活動内容の理解と各自の役割についての説明を実施しています。

ISO14001認証取得事業所においては、環境管理責任者を中心とした各事業所のスタッフが全従業員に地球環境問題、事業所の目標、各自の役割などを分かりやすく解説しています。



新入社員研修の様子



(株)ニチレイフーズ白石工場で使用しているISO14001教育ツール

内部環境監査員研修

「環境保全推進責任者」「環境管理責任者」およびISO14001認証取得事業所の推進スタッフなどが外部講師による内部環境監査員研修を受講しています。グループの環境保全への取り組みの考え方の基礎となる環境マネジメントシステムの理解、ISO取得活動推進者の育成、内部環境監査員の育成などを目的としています。

ISO14001認証取得事業所の経営層・スタッフ研修

ISO14001認証取得後の事業所間の情報共有、最新情報の認識などを図り、システムの維持・向上に役立てています。

特別教育

専門知識を要する作業や法的資格を要する作業に従事する従業員は、各事業所での個別教育、外部研修参加、技術部による全体教育などにより、基本知識、作業手順の習得に努めています。